

月	指導項目	学習内容	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	備考
4 5 6 7	幼児の生活と家族	◎成長を振り返ろう ○自分の成長を振り返る。 ◎幼い頃を振り返ろう ○自分の幼児期を振り返り、幼い頃の夢、エピソードなどまとめる。 ◎幼児の体の発達について考えよう ○幼児の体の発達の特徴について考える。 ◎幼児の心の発達について考えよう ○幼児の心の発達の特徴について考える。 ◎幼児の生活と遊びを知ろう ○幼児の1日の生活を知り、幼児にとっての遊びの意義について考える。	・幼児の体の発達の特徴について理解している。 ・幼児の心の発達の特徴について理解している。 ・幼児にとっての遊びの意義を理解している。 ・幼児にとっての遊びは生活そのものであることを理解している。 ・遊びは、体の発達や運動機能、言語、情緒、社会性などの発達を促していることを理解している。	・幼児の発達段階を押さえた遊び道具、遊び方について考え、工夫している。	・多くの人との関わりの中で成長してきたことを再確認している。 ・自分の幼い頃をさまざまな視点から振り返ろうとしている。 ・幼児の遊び道具の製作などを通して、幼児に関心を持っている。	
9 10 11 12	編の導入 私たちの消費生活	◎編の導入 ○この編の学習の目標と学習内容を知る。 ○自分の生活を振り返り、消費生活や環境との関わりについて考える。 ◎消費者としての自覚を持とう ○自分や家族の消費生活を振り返り、適切な消費行動について点検する。 ◎販売方法と支払方法について知ろう ○具体的な買い物の場面を取り上げ、販売方法や支払方法について考える。 ◎商品の選択と購入について考えよう ○商品を適切に選択、購入する方法について考える。 ○商品の選択、購入をするときに必要な情報を収集し、整理する。 ○商品の活用方法についても考える。 ◎消費者トラブルを解決する方法を考えよう。 ○消費者に関わるトラブルなどの実際の例を取り上げ、その解決方法について考える。 ◎消費者の権利と責任について考えよう ○実際の消費生活と結びつけ、消費者の権利と責任について理解知る。	・物資・サービスの適切な選択、購入及び活用について必要な情報を収集・整理することができる。 ・契約の意味について理解している。 ・販売方法や支払方法に関する知識を身に付けている。 ・物資・サービスの選択、購入、活用に関する知識を身に付けている。 ・身近な消費者トラブルの事例とその解決方法を理解している。 ・消費者の基本的な権利と責任について理解している。	・消費者としての自覚をもち、課題を見付け、その解決を目指している。	・自分と家族の消費生活や環境との関わりについて関心をもち、消費生活をよりよくしようとしている。 家庭生活における消費の重要性について気付いている。 ・消費者としての自覚をもとうとしている。	

1	編の導入 家族・家庭と地域	◎編の導入 ○この編の学習の目標と学習内容を知る。 ◎家庭や家族の機能について考えよう ○家庭や家族の基本的な機能について考える。 ○家庭や家族の大切さについて考える。 ◎中学生としての自立を考えよう ○自分と家族との生活を振り返り、中学生としての自立について考える。家族とのコミュニケーションとして自己主張の一つの方法（アサーション）について学び、実践する。	・家庭や家族の機能について理解している。 ・家庭や家族の重要性について理解している。	・自分と家族・家庭について課題を見つけ、その解決を目指して考えたり、自分なりに工夫して関わろうとしている。	・自分の成長や家族・家庭、幼児の発達と生活について関心を持ち、家庭生活をよりよくしようとしている。 ・中学生として自分や家族の生活に関心を持ち、家族の一員として生活をよりよくしようとしている。
2					
3					